



だるまを塗って
応募しよう!

大賞作品は
実物のだるまにしてプレゼント!
詳しくは3ページ

三原市公式
LINE



スマホで
広報みはら



広報みはら
設置場所





令和8年 三原だるまの魅力



市の特産品である三原だるま。神明市の大だるまをはじめ、市の公式キャラクターのモデルになるなど、なじみ深いものとなっています。

江戸時代から続く伝統を受け継ぎ、だるま作りに携わる人たちに思いを聞きました。

図 広報戦略課(TEL 0848-67-6007 FAX 0848-64-7101)



三原だるまをつくる人たち



三原だるま保存育成会代表

とりゅう えつろう
鳥生 悦郎さん

に聞きました!

三原だるまの職人として佐木島で16年間にわたって制作活動を続けています。



三原だるまの歴史は?

江戸時代に疫病除けの縁起物として作られ始めたといわれています。その後「神明市」で販売されるようになったことから、神明市は「だるま市」とも呼ばれる三原の名物になりました。戦後一時衰退しましたが、1980年代に久保 等さんたちが「三原だるま保存育成会」を設立し、復活しました。



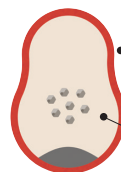
特徴を教えてください。

他のだるまに比べて細長い胴体と、描かれた両目が特徴です。顔を描くときは「だるまさんのご利益がありますように」と願いを込めています。



頑張りや感謝の思いを込めた豆絞りの鉢巻き

先を見通す目



縦に長い胴体

「なせば成る、願いが成る」と「鳴る」を掛けた鈴や小石

これからの三原だるまは?

後継者を育てるため、広島県信用組合三原支店の職員の皆さんと一緒に製作をしています。皆さんには、私の残りの人生全てをかけたほど大切な存在である、三原だるまの未来をつなぐ存在になってほしいです。



主な活動は?

伝統を守りながら、より多くの人に興味を持ってもらえるよう自由な発想で創作だるまを作っています。制作体験教室は毎週月、水、土曜日(¥800円から)に開催しています。



予約なしでも体験OK!

三原観光協会「三原だるま工房」

左から
永井 ミエ子さん
西岡 佳子さん
宮岡 章子さん
に聞きました!



気軽に三原だるまの制作が体験できる工房で魅力を伝える3人。



大賞作品は“実物のだるま”に！



自分だけの創作だるまをつくろう

応募締切

23日(金)
23:59まで

「三原らしさを加えた自分だけのだるま」を
表紙のだるまに絵付けして、応募しよう。

観光協会が審査を行い、応募作品の中から大賞を決定します。

大賞作品は実物のだるまにしてプレゼント！

さらに応募者の中から抽選で6人にプレゼントが当たります。

審査の基準や注意事項は申込フォームから確認してください。

応募作品は広報みはら4月号で紹介します。アイデアあふれるユニークな作品を待っています！



大賞

自分でデザインした特注だるま(約8cm)
道の駅レストラン食事券4,000円分

(キッチン ルマーダと
RESTAURANT YOGANSU各2,000円分)

1人



※イメージ。

抽選で

キッチン ルマーダ
(道の駅 みはら神明の里)
食事券1,000円分

3人



RESTAURANT
YOGANSU
(道の駅 よがんす白竜)
食事券1,000円分

3人



応募方法

- ①「三原らしさを加えた自分だけのだるま」を表紙のだるまに絵付けする
- ②写真を撮る
(紙に光が反射しないよう気を付けましょう)
- ③市公式LINEから届く申込フォームから応募
他の応募方法は、市HPから確認してください

応募は
こちらから！



▲市公式LINE



▲市HP

CHECK!

三原だるま活躍中！
ふるさと納税



返礼品として、市外に
魅力を発信しています。
ふるさと納税特設サイト▶



市役所本庁1階で
展示中

市長・議長新春のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます



希望を結ぶ1年に
議長 正田 洋一

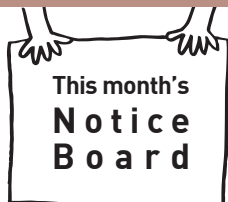
力強く未来へ
進む三原
市長 岡田 吉弘



毎月記者会見で
新作だるまを
紹介！

新年あけましておめでとうございます。本年は午年。馬が力強く駆けるように、市議会も市政発展に向けて前進してまいります。三原だるまは、豆絞りの鉢巻きを締め、願いが「成る」ように中に鈴や小石を入れた縁起物です。市議会も気を引き締め、市民の皆さまの願いが一つ一つ実を結ぶよう、誠心誠意取り組んでまいります。

令和8年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。本年も市民の皆さまと「元気でやさしいまち三原」の実現に向け、豊かな地域資源を生かした経済の活性化、充実した子育て支援、大規模災害に備えた防災力の強化などに全力で取り組んでまいります。七転び八起きの三原だるまのように、力強く、希望ある未来へ挑み続けます！



お知らせ掲示板

市からのお知らせや、新たな取り組みなどについて掲載します。

時 とき 所 ところ 内 内容 出 出演 対 対象 定 定員 料 料金 用 用意する物 申 申し込み・先 問 問い合わせ先 TEL 電話番号 FAX FAX HP ホームページ E メール

市営駐車場利用終了のお知らせ

円一町駐車場と帝人通駐車場は、老朽化に伴い、令和8年度に解体を予定しており、下記の日付で利用を終了します。利用する皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

- 定期利用、回数券利用 3月31日(火)まで
- 時間利用 6月30日(火)まで

問 都市開発課
(TEL 0848-67-6113)



↑市HP

- 両駐車場解体後、円一町駐車場跡地には平面駐車場を整備し、周辺公共施設利用者用として利用します。定期利用はできません。
- 帝人通駐車場跡地は、市役所公用車駐車場として利用します。
- 円一町駐車場跡地に平面駐車場を整備するまでの期間は、**周辺公共施設利用者用の仮駐車場(予定)を設けます**。定期利用はできません。



公共施設予約システムが新しくなります

3月から公共施設予約システムが新しくなり、オンライン決済が可能になるなど利便性が向上します。システムの利用には事前に利用者登録が必要です。申請書での利用者登録は1月からできます。

なお、**現行システム利用者は新システムへの移行申請が必要**です。詳しくは、市HPで確認してください。



市HP→

主なポイント

- 1 新たにオンライン決済など(各種クレジットカード、PayPay、コンビニ払い)が可能になります。(※1)
- 2 (一部施設のみ)スマートロックと連携し、鍵の受け渡しが必要になります。
- 3 マイナンバーカードを利用し、オンライン上で利用者登録ができます。(※2)

※1 口座引き落としは利用できません。(現行システムでの抽選予約分を除く)

※2 従来通り、利用者登録申請書と本人確認書類を各施設の窓口を持参することでも登録できます。

システムの切り替えについて

【2月まで】現行のシステムで受付
【3月から】新システム「ひろしま・やまぐち予約サービス」で受付

※2月までに現行のシステムで登録した予約は新システムに引き継がれます。

時【予約受付開始】3月から
(申請書での利用者登録は1月から可)



←新システム
「ひろしま・やまぐち予約サービス」

問 新システム: デジタル化戦略課(TEL 0848-67-6010)
施設の利用について: 各施設窓口へ

国民健康保険に加入している皆さんへ

●国保を使って支払った医療費の金額を「医療費通知」でお知らせします

お知らせする医療費の対象月	お届け時期
令和7年1月～10月 受診分の医療費	令和8年 2月上旬
令和7年11月・12月 受診分の医療費	令和8年 3月上旬

※医療費通知が届く前に確定申告で医療費控除を行う場合は、領収書などを利用してください。

●医療費と介護保険サービス費の合計が高額になったときは申請により支給される場合があります

令和6年8月1日～令和7年7月31日の期間に国保と介護保険で支払った金額の合計額が自己負担限度額を超えた場合、申請すると超えた額が支給されます。

問 令和7年7月末時点で国保に加入している人

※対象世帯には、2月～3月ごろに案内文書を送付します。

※対象期間中に医療保険の種類が変わった人は問い合わせてください。

問 保険医療課
(TEL 0848-67-6050 FAX 0848-64-2130)



みんなの募集情報

人材募集やイベントなど、皆さんの参加を待っています！

生涯学習講座(単発)

※各講座とも申し込み先着順です。
受付は5日(月)10時からです。

講座名	講師	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
もう怖くない! らくらくスマホ生活 はじめの一步	安廣 和明	23日(金) 13時30分～ 15時	18歳以上	10人	200円	16日(金)	北方コミュニティセンター TEL 0848-86-6237 FAX 0848-86-4237
心和むボタニカル刺繍 (ミモザの ピンクッションを作る)	三戸 正美	24日(土) 10時～12時	高校生以上	10人	800円	19日(月)	中央公民館 TEL 0848-64-2137 FAX 0848-64-0137

くらしの無料相談窓口

相談の種類	とき	ところ	申し込み・問い合わせ先	
心配ごと相談	9日(金)・16日(金)・23日(金)	13時～16時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会・各地域センター TEL 0848-63-0570
	8日(木)・22日(木)		本郷保健福祉センター	TEL 0848-86-3607
	7日(水)・21日(水)、2月4日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	TEL 0847-32-7101
	9日(金)		大和保健福祉センター	TEL 0847-34-1214
	23日(金)		大和人権文化センター	TEL 0847-33-1308
児童虐待通告窓口	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	【電話相談】こども安心課	TEL 0848-67-6088
	毎日	24時間対応	児童相談所虐待対応ダイヤル	TEL 189
弁護士法律相談 ※要予約。	16日(金) ※受付は5日(月)8時30分から。	13時～16時	市役所本庁3階	生活環境課 TEL 0848-67-6179
消費生活相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	9時～12時、 13時～16時	市役所本庁3階 ※電話相談も可。	消費生活センター TEL 0848-67-6410
消費生活巡回相談 ※要予約。	9日(金)・16日(金)・23日(金)	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
障害者なんでも相談 ※要予約。	26日(月)	14時～16時	本郷保健福祉センター	地域生活支援センターさ・ポート TEL 0848-62-1736
	28日(水)	10時～12時	久井保健福祉センター	FAX 0848-62-1737
	9日(金)		大和保健福祉センター	
自立サポート相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら TEL 0848-67-4568
家庭児童相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	9時～17時	市役所本庁2階	家庭児童相談 TEL 0848-61-0121
不登校などに関する 悩み相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	9時～16時30分	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 TEL 0848-64-7201
学校生活の悩み・ 体罰などの相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	【電話相談】三原子どもサポートダイヤル TEL 0848-67-6173 ※時間外は留守番電話で対応。	
犯罪被害者等 総合相談	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	市役所本庁3階	人権推進課 TEL 0848-67-6044
人権相談	8日(木)	13時～16時	サン・シープラザ4階	人権推進課
	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	10時～16時	市役所本庁3階	TEL 0848-67-6044
			人権文化センター	TEL 0848-66-1111
			本郷人権文化センター	TEL 0848-86-3333
			大和人権文化センター	TEL 0847-33-1308
	8時30分～17時15分	【電話相談】法務局常設電話相談所 TEL 0570-003-110		
女性相談 (DVや家庭不和など)	1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日	9時30分～16時	市役所本庁1階 ※電話相談も可。	女性相談室 TEL 0848-61-0122
不動産相談	16日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会 TEL 0848-63-0570
戦没者遺族相談	15日(木)	13時～16時		
療育・教育相談	14日(水)	10時～12時		

会計年度任用職員を募集します

【受付期間】15日(木)まで

※応募資格を満たす人(年齢・学歴は不問)

【選考方法】書類審査・面接など

※応募資格など、詳しくは各課・市HPで確認してください。

※募集要項・申込書は各課・市HPで取得できます。

【任用期間】令和8年4月1日～令和9年3月31日までの間で各課が定める期間

市HP



職種	報酬	勤務日・時間	主な業務内容 ★は自動車の運転を伴う。	応募資格 ※来年3月末の取得見込みも含む。	定員	申し込み・ 問い合わせ先
警備嘱託員	日額11,814円	土、日、祝日、 年末年始の 1日7時間45分	支所庁舎警備、戸籍届受付	本郷支所での日直ができる人	1人	本郷支所地域振興課 (TEL 0848-86-1111)
				久井支所での日直ができる人	2人	久井支所地域振興課 (TEL 0847-32-7111)
				大和支所での日直ができる人	1人	大和支所地域振興課 (TEL 0847-33-0222)
事務嘱託員	日額9,339円	週5日、1日6時間	窓口業務・データ処理・書類整理など	パソコン操作(ワード・エクセルなど) ができる人	若干名	職員課 (TEL 0848-67-6025)
事務補助員	日額9,406円	週5日、1日7時間			若干名	
登記嘱託員	日額9,339円	週5日、1日6時間	公有財産の不動産登記に関する事務およびそれに附帯する事務★	不動産登記事務の知識、経験と技能のある人	1人	財産管理課 (TEL 0848-67-6012)
女性相談 支援員	日額9,339円	週5日、1日6時間	DV被害者などの相談対応・支援など	業務に対して熱意と見識を有する人	1人	社会福祉課 (TEL 0848-67-6058)
補助看護師	時間額1,660円	週20時間未満 週2日、1日3時間	介護予防に関する業務	看護師または准看護師	1人	高齢者福祉課 (TEL 0848-67-6055)
介護認定 調査嘱託員	日額10,788円	週5日、1日6時間	要介護認定申請者への訪問調査・日程調整・調査票の作成・点検業務★	介護支援専門員、保健師、看護師、理学・作業療法士、社会福祉士などで介護認定調査経験者	1人	高齢者福祉課 (TEL 0848-67-6240)
保健指導員	日額12,587円	週4日、1日7時間	特定保健指導事業全般、ハイスルク受診 勧奨事業全般、重複・頻回事業全般★	保健師または管理栄養士	1人	保険医療課 (TEL 0848-67-6050)
診療所看護師 嘱託員	日額10,788円	週5日、1日6時間	大和診療所の看護師業務	看護師または准看護師	各2人 程度	保険医療課 (TEL 0848-67-6056)
	時間額1,798円	週20時間未満 週5日、1日3～5時間				
家庭児童 相談員	日額9,339円	週5日、1日6時間	家庭や子育てに関する相談・指導	児童福祉司、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、助産師、看護師、保育士などの資格または教員免許を持ち、子どもに関わる実務の経験がある人	1人	こども安心課 (TEL 0848-67-6061)
保健指導員	日額12,587円	週4日、1日7時間	母子保健に関する相談・指導★	看護師、助産師または保健師	3人	こども保育課 (TEL 0848-67-6042)
補助看護師	時間額1,660円	週20時間未満	乳幼児健康診査の補助	看護師または准看護師	2人	
補助保育士・ 補助保育教諭	月額237,952円 時間額1,535円	週5日、1日7時間45分 ※土曜出勤あり。 週20時間未満	保育所または認定こども園での保育業務	保育士資格または保育士資格と幼稚園教諭免許両方を持っている人	2人 9人	
保育補助員	日額9,707円	週5日、1日7時間 ※土曜出勤あり。		—	3人	こども保育課 (TEL 0848-67-6042)
	時間額1,386円	週20時間未満		—	—	
補助給食 調理員	時間額1,343円	週20時間未満	給食の準備、調理室の片付け、 献立の打ち合わせ	—	各1人	
事務補助員	時間額1,343円	週20時間未満	窓口業務・データ処理・書類整理	パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人	—	子育て支援課 (TEL 0848-67-6079)
児童館嘱託員	日額9,339円	週5日、1日6時間 ※土・日曜出勤あり。	児童館行事の企画・運営、子どもの遊びや育成支援	保育士資格または各種教諭免許など	各1人	
児童館補助員	時間額1,343円	週20時間未満 ※土・日曜出勤あり。	子どもの遊びや育成支援などの補助	子育てに関心のある人	—	
営農指導員	日額11,255円	週5日、1日6時間	有害鳥獣駆除対策、 被害防止対策指導	営農指導、有害鳥獣駆除および被害防止対策に必要な見識がある人	各1人	農林水産課 (TEL 0848-67-6081)
	日額13,132円	週3日、1日7時間				
人権啓発 指導員	日額12,122円	週3日、1日7時間	研修会・講座などでの指導、 啓発教材の作成、人権問題の指導・相談	教員免許、または人権啓発に関わる指導・啓発経験が3年以上ある人	1人	人権推進課 (TEL 0848-67-6044)
補助清掃 作業員	日額9,195円	週5日、1日7時間	清掃工場でのごみの受け入れ業務の補助	—	1人	環境施設課 (TEL 0848-62-4197)
	時間額1,313円	週20時間未満 1日7時間	一般廃棄物の収集運搬作業の補助★	収集車に同乗し、市内の廃棄物集積所の廃棄物を収集車に積み込み作業ができる人。※収集車の運転ができる人を優先します。	1人	環境施設課 (TEL 0848-63-1210)
排出指導 補助員	日額9,406円	週5日、1日7時間	一般廃棄物の分別・排出指導の補助一般 廃棄物収集運搬業務のデータ処理および整理事務など	パソコン操作(エクセルなどのデータ処理)ができ、収集車に同乗し積み込み作業ができる人	1人	学校教育課 (TEL 0848-67-6155)
青少年指導 相談員	日額12,122円	週4日、1日7時間	青少年の健全育成を目的に生徒指導上の 諸問題に関する相談活動や指導助言	小学校または中学校の教員免許 (栄養教諭を除く)	1人	
学校ふれあい 相談員	日額7,782円	週4日、1日5時間	児童・生徒の相談、不登校児童・生徒への 訪問指導	小学校または中学校の教員免許、または は青少年の指導・相談の経験がある人	—	
特別支援 介助員	日額9,564円	週5日、1日6時間	幼稚園、小・中学校での障害のある幼児・ 児童・生徒の日常生活の介助・安全確保	障害者の介助や支援などの経験がある人	各2人	学校教育課 (TEL 0848-67-6155)
	日額11,159円	週5日、1日7時間				
部活動指導員	時間額1,829円	週4日、平日2時間、 休日1日3時間 週11時間	中学校での部活動指導・生徒指導など	中学校教員免許または公認スポーツ指導者資格などを有し、部活動などでの指導経験がある人	1人	生涯学習課 (TEL 0848-67-6148)
生涯学習 相談員	日額10,389円	週5日、1日6時間	コミュニティセンター、公民館などでの 生涯学習の推進と相談	社会・学校教育の指導経験、または生涯学習について豊かな見識がある人。パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人	2人	
学芸員	日額10,389円	週5日、1日6時間	文化課での学芸員業務★	学芸員(考古学・埋蔵文化財分野)	1人	

11月24日

岡 商工振興課
(TEL 0848-67-6072)

事業承継マッチング支援事業初の成約店舗が開店



▲店舗を引き継いだ門田さん(左)と譲り手の田島さん(右)

市HP▶



市は、後継者不在に悩む事業者のため、全国に後継者募集の記事を発信する「事業承継マッチング支援事業」を実施しています。本事業により、閉店を予定していた「CAFE もみの木」(港町三丁目)は新たなオーナーに引き継がれ、再びオープンしました。今後も地域のお店を残していくため、後継者不在に困っている人は気軽に相談してください。

12月1日

岡 地域企画課
(TEL 0848-67-6011)

新たな地域おこし協力隊に菅井さんが着任



▲活動の展望を市長に説明する菅井さん

市外から移住し、市からの委嘱を受けて地域の課題解決や活性化などに携わる地域おこし協力隊に、広島市出身の菅井 皆空さん(42)が着任しました。依頼状交付式で菅井さんは「商店街でいろいろなチャレンジが生まれていくよう活動していきたい」と力強く語りました。主に中心市街地を活動エリアとして、商店街の活性化をテーマに活動します。

11月30日

岡 子育て支援課
(TEL 0848-67-6079)

こどもおしごと体験イベント2025「FUNフェスティバル」



さまざまな業種の企業・団体が出展し、子どもたちに仕事の楽しさと学びを提供するこどもおしごと体験イベント2025「FUNフェスティバル」をパシフィコ三原西館で開催しました。当日は12の企業・団体と176人の子どもが参加しました。各ブースで子どもたちはものづくりやコーディネート、消火体験や船の操縦体験などを通して、楽しみながら仕事や社会について学びました。

12月2日～12日

岡 障害者福祉課
(TEL 0848-67-6060)
岡 人権推進課
(TEL 0848-67-6044)

フクシカケルミハラ×人権ミニフェスタ



障害者週間と人権週間にちなんで、各種イベントを開催しました。市内の福祉施設や特別支援学校などが一体となり、各所にアート作品を展示し、6日にはフジグラン三原で人権標語と作文の表彰式が、7日にはハンドサインカフェなどが開かれました。また、アーティスト石村 嘉成さん・和徳さん親子による講演会も開催し、講演の最後には、嘉成さんと来場者が一緒に1つの版画作品を刷り上げました。

12月5日

岡 保健福祉課
(TEL 0848-67-6053)

朝食レシピコンテスト表彰式



市HP▶

高校生のオリジナルレシピを募集した、朝食レシピコンテストの表彰式を行いました。最優秀賞には尾越 心美さん(三原高校2年生)のレシピが、優秀賞は菅 乃々花さん(総合技術高校3年生)と原 埜乃葉さん(如水館高校1年)のレシピが143点の作品の中から選ばれました。受賞作品のレシピや写真は市HPで公開しています。

12月7日

岡 三原やっさ祭り実行委員会
(TEL 0848-62-6155)

やっさ花火フェスタ



8月10日に大雨のため延期された、「2025やっさ花火フェスタ」が開催されました。当日は、観覧のため、沼田川河口を中心に多くの人を訪れました。冬の夜空に咲いた8,383発の花火の中には、名物のタコをイメージした花火や迫力のある大玉50発(内1尺玉30発)が打ち上がるなど、見る人を楽しませました。

困りごとのある人を 支援者につなぐ窓口



あなたの身近な 相談窓口

誰にでも
相談
できる
窓口
がある

Vol.4

～小さな心配や大きな不安の解消は、話すことから始まります～

民生委員・児童委員

市での活動を動画で紹介



←広島県民生委員児童委員協議会
YouTube

民生委員・児童委員は、地域福祉を支えるために、厚生労働大臣から委嘱された委員です。市では、令和7年12月1日に改選され、229人で活動がスタートしました。

民生委員・児童委員活動は、1人暮らしの高齢者の見守りや話を聞くこと、行政や支援先へのつなぎ役です。活動には皆さんの理解と支えが欠かせません。みんなの思いやりが、地域の大きな力になります。



連合協議会会長
江曾 末光さん

民生委員に関する問い合わせ
(住んでいる地域の委員を知りたいなど)

●社会福祉課
(TEL 0848-67-6058)
市役所本庁2階
時 8時30分～17時15分

宮沖3丁目 調整中
宮沖4丁目 調整中
宮沖5丁目 森 昭二
// 西元 和子
皆実6丁目 栗崎 明人
皆実4～6丁目 調整中(5人)
皆実1丁目 垣内 美春
// 調整中
皆実2・3丁目 調整中
主任児童委員 平盛 美恵子
// 竹川 理香

第6区

西町(川西)、八坂町 久保 精三・川口 直江
西町(大黒町) 上森 真紀子
西町(南部、梶新町) 上田 孝子
西宮1丁目(法常寺) 井上 敏昭
西宮 原井 茂
小浦・大畑 大出 従道
宮浦1丁目、宮浦北市宮 金丸 美江子
宮浦2丁目・3丁目東部 南迫 正己
宮浦3丁目中 中平 祥子
宮浦3丁目 調整中
宮浦4丁目 尾尻 克彦
宮浦中部 稲葉 裕司
宮浦5丁目(中央) 泉田 真紀子
宮浦6丁目(東部) 國貞 守男
宮浦6丁目(西部) 小笠原 泰孝
親兼町、宮浦5丁目東部 高橋 和幸
西野(小西口、新大西) 山田 辰司
西野(小西) 大林 正和
西野(大西) 山根 みどり
西野(小西住宅) 中本 直美
西野(梅林西) 中藤 明美
西野(梅林東) 大多和 洋道
主任児童委員 山田 恭樹・夜船 初美

第7区

田野浦 中川 久枝
青葉台、市宮 別所 邦彦
明神2・3丁目、県営 原 晴美
明神2丁目、新明神 大元 信右

泉 和草
羽倉 羽倉
坂井原
中野、小林
中野、土取
主任児童委員

第4区

旭町2丁目 和田 清己
旭町1丁目 平谷 真佐美
古浜 一瀬 尚志
東町東 野中 美智子
東町西、浜之丁南 丸本 順子
東町南、県営住宅 竹本 修
東町北、浜之丁北 坂井 厚子
館町、泰雲寺 馬淵 恭子
館町 田中 正純
本町2丁目、駒ヶ原町 調整中
本町1丁目 半田 博通
本町3丁目 廣元 孝丸
本町3丁目(川東) 森岡 伸江
城町(東部) 調整中
城町(南西部) 弓取 裕侍
港町(新港) 高橋 博子
港町 橋本 志津子
港町(御作事) 佐伯 礼子
港町(西港) 石岡 真由美
港町(船屋) 調整中
佐木、小佐木 堀本 昌直
佐木 西原 美恵
須ノ上 山下 辰美
向田 山本 さとえ
主任児童委員 伊藤 しのぶ・村上 優子

第5区

円一町、宮沖 服部 邦秀
円一町5丁目、県営 外川 陽子
宮沖、円一町 末竹 希巳子
宮沖1丁目 村上 浩一
宮沖2丁目 佐藤 健一

松島 弘泰・野上 千亜紀
小島 篤子・倉橋 秀子
平野 猛治・調整中
河野 秀子・組地 真由美
向井 恵子
松金 ひとみ
水越 睦恵
国定 慎治・中曾 年世

三原市 民生委員児童委員 主任児童委員名簿

第1区

福地 福地 康子
内島 内島 せつよ
赤石 村上 規佐代
糸崎、下木原 調整中
松浜東 今田 妙子
松浜西 森脇 伸子
天神東 徳田 京子
天神西 紙田 智恵美
正分、是国 猪山 久美子
福寄 上野 淳子
糸崎駅前 島 重博・調整中
糸崎駅西 余島 薫・村上 美佐子
時貞、広友 調整中・岡本 博実
寿、古城通り 石川 弥生
主任児童委員 中野 洋子・飯田 雅子

第2区

深町 向井 和行・渡部 純子
中之町上 岡本 真里子・高田 勉
中之町中 中原 美香・吉田 哲二
中之町下 山 和美・齋藤 智子
中之町下 土居 八重子・石丸 義裕
田門 了子
中之町下 大林 丈治・井上 清人
熊本 克恵・大林 志奈子
安倍 登美子
主任児童委員 赤坂 孝史・岡野 幸子

第3区

日向、陰地、山口 小出 裕己
野串、宮内、篝、屋中 井田 京子
美生 新谷 利寛
本庄 脊戸 靖子
筋原 二井谷 栄恵
吉田 調整中
江木 佐倉 弘香・元石 義己
下津 調整中(2人)

民生委員ってどんな人？身近な相談相手

地域の人が安心して毎日を過ごせるように、生活や福祉のことで困ったときに気軽に相談ができるボランティアです。地域に住む人の声に耳を傾け、相談に乗ることや、行政や専門機関などへのつなぎ役を担っています。

質問

民生委員の
主な活動は？

回答

地域のつなぎ役

市役所や福祉の相談窓口と連絡を取りながら、悩んでいる人が必要なサービスを受けられるようお手伝いをしています。地域の人と行政をつなぐ大切な「かけ橋」が私たちの役割です！



稲葉 裕司さん

回答

地域の相談役

「最近ちょっと困っていることがある」「こんな時どうしたらいいの？」そんな声をいつでも受け止めます。困ったことがあれば気軽に相談してくださいね。高齢者や子育て中の家庭など、さまざまな人の暮らしをサポートしています。



鎌田 美恵子さん

回答

みまもり活動

高齢者や生活に不安のある人の所を訪問したり、子どもたちの安全を見守ったり、地域のみんなが安心して暮らせるように活動しています。



市本 知恵さん

地域の笑顔を支える民生委員に、遠慮なく声を掛けてください。
みんなで支え合うあたたかい地域づくりを、一緒に歩いていきましょう。

船木
北方

//

//

善入寺

南方

//

//

//

//

//

//

主任児童委員

//

第11区

神田北部

//

//

//

//

神田南部

//

//

//

//

//

//

大草

//

//

//

//

//

和木

//

//

//

榎梨

//

//

//

主任児童委員

//

岩本 加寿美
調整中

岡本 真理

近宗 和正

坂本 浩

竹井 浩二

井津元 順子

山口 輝美

中谷 忠司

木邑 千幸

竹之内 昇

奥田 眞弓

大貫 祝子

//

左柄 吾男

廉 賢治

部谷 正博

仲谷 まゆみ

貞比良 久

小倉 義春

新谷 勝美

金原 静恵

和田 伸二

舩谷 喜美子

土岸 博昭

迫田 千年

夏目 芳孝

新井 邦昭

上雲地 しのぶ

岡本 茂

木原 弓

江草 ゆかり

三森 靖彦

小川 幸子

重森 栄子

計田 亮子

和氣 泰臣

吉村 孝之

栗原 倫子

信行 優子

//

//

//

主任児童委員

//

小坂町

高坂町(許山、馬井谷、鹿群)

高坂町(西・上・沖組)

高坂町(西下・下一・下二)

本市、七宝

七宝市営、県営、須賀の里

納所、納所ハイツ

末広、片島、片島団地

ダイヤハイツ北

ダイヤハイツ南

釜山、生田、ヴェルディ

末光、自由ヶ丘団地

両名、両名団地

小原、久米田、あやめ団地

松江、松江団地

惣定(上・中・下・団地)

小泉町

//

//

主任児童委員

//

第10区

本郷

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

//

船木

//

//

//

//

//

//

佐木 二美

迫 久美子

竹本 玲子

岸部 靖博

笹重 裕昭

調整中

山下 和夫

水野 正和

福元 勝郎

三好 盛登

山本 哲子

山根 保弘

和氣 宏文

信清 憲三

中野 智美

森江 千幸

兼弘 一真

時里 忠範

垣井 豊子

向井 美栄男

市本 知恵

//

//

//

//

//

田川 好美

早川 英子

峯岡 晶子

吉井 美鶴

富中 宏枝

重本 一嘉

上谷 敏男

松浦 里恵子

松浦 雅春

秋山 和博

藤井 公義

河原 康雄

本山 真由美

中西 美子

川岡 利彦

篠崎 任晃

森本 守

伊藤 広子

//

//

明神1丁目

明神2・4・5丁目

宗郷3丁目、県営

宗郷4・5丁目

宗郷4丁目

宗郷2丁目

宗郷1・2・3丁目

和田3丁目

和田1丁目

和田3丁目、雇用促進

和田2・3丁目

和田2丁目

貝野町

登町、沖浦町

主任児童委員

//

//

//

//

//

須波町1区

// 2区

須波西

須波ハイツ

//

//

//

久和喜

宇和島(東)

// (西)

本町(東)

// (中)

// (西)

本能地

久津

奥三

渡瀬

主任児童委員

//

//

第9区

新倉

沼田

長谷

小坂町

//

谷出 一三

沼能 春恵

谷口 晃一

則清 一廣

渡邊 ひとみ

鎌田 美恵子

林 四男美

瀬戸本 哲哉

峠木 ひふみ

藤井 善雄

桑木 智子

猪狩 敏郎

調整中

奥信 貴子

久留本 みどり・山根 浩義

//

//

//

//

//

中本 陽子

井藤 由美子

安部 孝司

村上 恵美子

大石 芳栄

江曾 末光

岡崎 博子

平井 由美

湯浅 康司

川辺 祐子

安田 洋子

萩 千歳

歌井 高志

岸本 祥滋

三次 智裕

行長 啓三

久保高 由美

末国 美鈴

澤田 良子

//

//

//

//

//

池田 善武

沖中 克芳

中野 節子

天下 朝子



みはらのひろば

Anything
information

お知らせ、イベント、募集、制度など、生活に関する情報をあつめました。

県営住宅の入居者募集

【申込期間】1月30日(金)、2月2日(月)・3日(火)各8時30分～17時

所 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター

(宮浦四丁目 TEL 0848-61-2215)へ

※詳しくは22日(木)から申込場所で配布する資料で確認してください。

旧羽和泉小学校 タイムカプセルの引き取りについて

旧羽和泉小学校の新たな活用を進めるため、令和8年8月末以降はタイムカプセルの掘り起こしができなくなります。引き取りを希望する卒業生は、事前に代表者が教育振興課(TEL 0848-67-6231 FAX 0848-67-5912)へ申し出てください。

自衛官候補生を募集

対 18～32歳(採用予定月の末日現在、33歳未満の人)

【応募期間】2月10日(火)まで

【試験日】2月12日(木)

【内容】ウェブ試験・口述試験・身体検査

所 陸上自衛隊 海田市駐屯地

※詳しくは自衛隊HPで確認してください。

問 自衛隊広島地方協力本部

尾道出張所

(TEL 0848-22-6942)



↑自衛隊HP



三原やっさ踊り振興協議会 公開踊り練習

時 13日(火)18時30分～19時30分

所 ペアシティ三原西館2階

問 観光課(TEL 0848-67-6014

FAX 0848-64-4103)

※見学・踊りの参加も可能です。

※申込不要。



男性の料理教室

時 23日(金)10時～13時

所 サン・シープラザ3階

対 65歳以上で一人暮らし、または介護をしている男性

定 20人

¥400円

申 16日(金)までに社会福祉協議会

(TEL 0848-63-0570)へ

市営住宅の入居者募集

【申込期間】窓口：19日(月)～30日(金)各8時30分～17時30分

電子申請：19日(月)8時30分～30日(金)17時30分

対 久井(市単独住宅を除く)・大和地区の住宅、小西北住宅(高齢者向けのみ)、本佐木住宅

申 問 三原市営住宅管理グループ窓口(宮沖四丁目 TEL 0848-62-1800)または同グループHPにある申込フォームから
※詳しくは同グループHPまたは19日(月)から申込場所、市役所本庁1階総合案内コーナー、各支所で配布する資料で確認してください。

※申込多数の場合は抽選。

※連帯保証人は不要。

三原市営住宅
管理グループHP



枯れても「落ちない」葉で作った 合格祈願カードを無料配布

時 10日(土)10時～12時

所 本郷生涯学習センター

定 500枚

※受験者1人につき1枚、受取人1人に対し2枚まで。

※郵送は行いません。

問 本郷緑と水を守る会

角広さん

(TEL 080-6331-8048)



↑市HP



リージョンプラザ・武道館の 冷房使用期間を変更します

リージョンプラザ・武道館の冷房使用期間を5月1日から10月31日までに変更します。

この期間は、施設使用料が変更または冷房使用料が必要となります。

問 スポーツ振興課

(TEL 0848-64-7219)



↑市HP

情報発信に関するアンケート に協力を

市の情報発信に関するアンケート調査を実施します。結果は今後の情報発信の改善に役立てますので、ぜひ回答に協力してください。

【実施期間】30日(金)まで

※回答方法など、詳しくは市HPで確認してください。

問 広報戦略課

(TEL 0848-67-6007) 市HP



道路や河川に異常を見つけたら連絡を

道路上に空いた穴や倒木などの異常を、いつでも、どこからでも「道路・河川の異常通報システム」で通報できます。このシステムは、市HPや市公式LINEからもアクセスできます。

※利用方法は、「操作マニュアル」を確認してください。

問 土木管理課(TEL 0848-67-6096)



←道路・河川の異常通報システム

操作マニュアル→



障害のある人の就労応援相談

障害のある人が無理なく働けるように、関係機関と連携して職場見学や就職活動に必要な準備など、就労に向けて全面的にサポートします。

時 1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日各9時～17時

所 サン・シープラザ3階

対 市内在住の障害のある人、またはその家族・支援者

※障害者手帳の有無は問いません。

問 障害のある人の就労応援相談ステーション

(TEL 0848-63-3319) 市HP→



文化財を火災から守ろう

26日は「文化財防火デー」です。市では、毎年「文化財防火デー」に合わせて、文化財消防訓練や文化財防火点検を実施しています。

文化財は、火災などによりいったん失われれば再び回復することができない、かけがえのない財産です。日頃から火の取り扱いに気を付け、みんなで文化財を守りましょう。

問 文化課

(TEL 0848-64-9234) 市HP→



消防訓練

「文化財防火デー」に先立ち、消防署・消防団・文化財関係者・地域住民が協力し、消防訓練を行います。

時 24日(土)9時30分から

所 久井稻生神社(久井町江木)、米山寺(沼田東町納所)

問 消防本部予防課(TEL 0848-64-5927)

FAX 0848-64-5911)



安心・安全

Jアラート情報伝達試験・2月6日(金)

地震や津波、武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した全国一斉情報伝達試験を実施します。屋外スピーカーやFM告知端末ラジオ、FMみはら(87.4メガヘルツ)で試験放送が流れます。また、市のメール配信システムや市公式SNSに登録している人には、試験情報が届きます。

時 2月6日(金)11時から1分間程度

問 危機管理課(TEL 0848-67-6066)

FAX 0848-67-6164)

普通救命講習を開催

時 25日(日)9時～12時

所 三原消防署

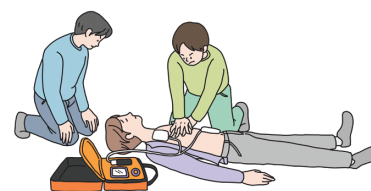
内 AED講習を含む心肺蘇生法や止血法などの講習

定 20人程度

申 18日(日)までに三原消防署

(TEL 0848-62-2101)

FAX 0848-62-5119)へ



消費生活の心得

●消費生活センター●

! 困ったときは、消費者ホットライン(TEL 188)または、市消費生活センター(TEL 0848-67-6410)に相談してください。

個人情報聞き出す不審な電話に要注意!

行政機関や大手電話会社を名乗り、音声ガイダンスで個人情報を聞き出そうとする電話がかかってくる、という相談が増加しています。

「総務省です。このままでは2時間後に電話が使えなくなります。」などと不安をあおり、氏名、住所、生年月日などを聞き出そうとしますが、個人情報は伝えないようにしましょう。

●非通知や知らない番号からの電話は慎重に

行政機関や電話会社から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやショートメッセージサービス(SMS)を用いて連絡することはありません。個人情報は伝えない、不審に思ったらすぐに電話を切るなど、普段から不審な電話に注意して過ごしましょう。

人権標語 必ずとどくよ 君の声 勇気を出して SOS (小学6年生)

認知症・高齢者虐待防止 セミナー

時 16日(金)10時～11時30分

所 市役所本庁6階

内 認知症についての正しい理解、ストレスをためない接し方など

【講師】広島県認知症介護指導者会 岡ひとみさん

定 30人

申 14日(水)までに申込フォームから、または高齢者福祉課(TEL 0848-67-6055)へ



↑申込
フォーム

認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識や認知症の人とその家族の気持ちの理解などを学ぶ講座です。講座を受講した人には認知症の人を支援する意思を示す「サポーターカード」をお渡しします。

時 20日(火)10時～11時30分

所 市役所本庁3階

定 15人

申 16日(金)までに高齢者福祉課(TEL 0848-67-6055 FAX 0848-64-2130)へ

家族のつどい

時 23日(金)13時30分～15時

所 やっさ工房にしまち(西町一丁目)

内 「経験者の視点から見た当事者へのかかわり方」

【講師】若者活動スペースちゃんくす 西上 忠臣さん、当事者

対 こころの病や課題を抱える人の家族

定 15人

申 19日(月)までに保健福祉課(TEL 0848-67-6053)へ



申込フォーム↑

いきいき百歳体操に挑戦!

時 ①23日(金)13時30分～15時②26日(月)13時30分～15時

所 ①久井保健福祉センター②イオン三原店

内 百歳体操の効果やポイント、リハビリの先生への質問コーナー

出 三原赤十字病院 リハビリテーション課 上村 浩二さん、脇村 剛史さん

定 各日20人

用 動きやすい服装、飲み物、①に参加する人:上履き

申 19日(月)までに申込フォームから、または高齢者福祉課(TEL 0848-67-6055)へ



↑申込
フォーム

高齢者の障害者控除対象者の認定

身体障害者手帳などを持っていない人でも、障害の程度が障害者控除対象者の認定基準に準じていれば、所得税や住民税の控除を受けることができます。認定には、申請が必要です。確定申告に間に合わせる場合は30日(金)までに申請してください。

対 65歳以上で精神や身体に障害のある人 ※診断書または民生委員の意見書が必要な場合があります。

申 出 高齢者福祉課
(TEL 0848-67-6240 FAX 0848-64-2130)

病院? 救急車? 迷ったら

救急相談センター

#7119

24時間365日対応

つながらない場合や、広島県外から携帯電話でかける場合は
082-246-2000

健康

献血に協力を

日時	実施場所
14日(水) 9:30～11:15 12:30～16:00	市役所本庁舎 (駐車場)
18日(日) 10:00～11:30 13:00～15:30	マックスバリュ 本郷店 (下北方一丁目)
25日(日) 10:00～12:00 13:30～16:00	イオン三原店 (城町二丁目)
29日(木) 13:30～16:00	三原赤十字病院 (東町二丁目)

申 予約も可。日本赤十字社HPまたは県赤十字血液センター
(TEL 0120-150-554)へ

出 保健福祉課

(TEL 0848-67-6234)



↑日本
赤十字社HP

高血圧予防教室

時 ①2月10日(火)10時～11時30分
②2月16日(月)14時～16時

所 中央公民館

【講師】①興生総合病院 医師 平井 章三さん②三原赤十字病院 理学療法士 上村 浩二さん、市管理栄養士

対 健診などで収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上の人、1日の推定食塩摂取量の項目が10g以上の人、高血圧予防に関心のある人
※原則両日参加。

定 50人

申 2月6日(金)までに申込フォームから、または保健福祉課(TEL 0848-67-6053)へ



市HP↑
申込
フォーム↓



こどもおしごとチャレンジ小学生募集中

参加
無料

年間を通してさまざまなおしごとの体験講座を開催しています。出 子育て支援課(TEL 0848-67-6079)



おしごと 体験講座

所 ペアシティ三原西館 ほかに
内 仕事の紹介、体験など

申 1月18日(日)17時までに
(株)MCAT(専用ページまたは
TEL 0848-38-2261)へ
※申込多数の場合は
抽選。 専用ページ➡



カンドゥー イベント

時 2月22日(日)
対 3歳～小学3年生

ギフト コーディネーター

時 2月11日(水・祝)
対 小学4～6年生

プログラマー

時 2月14日(土)
対 小学4～6年生

駅員

時 2月14日(土)
対 小学3～6年生

理学療法士、作業療 法士、言語聴覚士

時 2月21日(土)
対 小学3～6年生

ガーデンデザイナー

時 2月28日(土)
対 小学1～6年生

金融機関職員

時 2月28日(土)
対 小学5～6年生

子どもの発達について相談 できます

保健師や臨床心理士、言語聴覚士などが子どもの発達相談に応じています。子どもの言葉や行動などについて、心配なことがある場合は気軽に相談してください。

時 1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日各9時～17時

所 サン・シープラザ3階またはこども安心課(市役所本庁2階)

対 18歳未満の子と保護者

申 問 こども安心課(TEL 0848-67-6359)

FAX 0848-67-5934)

発達が気になるお子さんの 家族の集い

子どもの発達に関する悩みや不安を、専門家(臨床心理士、作業療法士など)や先輩保護者に相談できます。

時 24日(土)10時～11時30分

所 サン・シープラザ3階

対 発達が気になるおおむね小中学生の子の家族

申 前日までに申込フォームから、またはこども安心課「すくすく」

(TEL 0848-67-6359)へ



↑申込
フォーム

保護者のための “子どものこころ”相談室

時 ①1月19日(月)②2月5日(木)各13時30分～15時30分

所 こども安心課(市役所本庁2階)

内 臨床心理士による相談

対 幼児期・児童期・思春期の子どもの保護者、子どもに関わる支援者

定 2人

申 ①1月16日(金)②2月3日(火)までにすくすくメール、

またはこども安心課

(TEL 0848-67-6088)へ



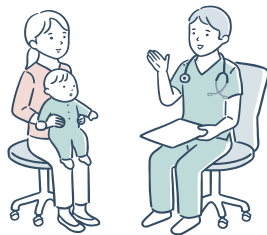
↑すくすく
メール

子育て応援

祝日の小児科救急当番医院

日時	医療機関
12日(月) 9:00～12:00 13:00～17:00	三原市医師会休日 夜間急患診療所 (宮浦一丁目 TEL 070-3779- 5600)

※診療時間内に事前に電話連絡してください。



高校・高等専門学校の奨学生 募集

対 市内在住で①～③の全てに該当する人

①4月に高等学校(定時制を含む)か高等専門学校に入学を予定している

②学資の支払いが困難である

③他の団体から奨学金を受けていない
【貸付期間】高等学校または高等専門学校の正規の就学期間

【貸付金額(月額)】国・公立=1万3千円、私立=2万円

定 若干名※審査・選考があります。

申 1月19日(月)～2月13日(金)に申請書(提出先に用意)を学校教育課

(TEL 0848-67-6154

FAX 0848-67-5912)へ

薬局で血液1滴で 糖尿病リスク測定ができます

実施薬局 (1月～2月)	申込先
プレひまわり薬局 宮浦店	TEL 0848-29-6300
ザグザグ薬局 三原皆実店	TEL 0848-81-2217

実施薬局 (3月末まで)	申込先
イオン薬局三原店	TEL 0848-61-3866
センター薬局	TEL 0848-64-8079
センター薬局日赤前店	TEL 0848-81-0577
玉浦薬局	TEL 0848-63-2115
ときわ薬局	TEL 0848-62-2953
みのり薬局 港町	TEL 0848-81-2311

内 血糖値の自己測定、薬剤師による結果説明と指導 **対** 20歳から74歳までの健康診査を受診していない人

¥ 年度に1回に限り無料

問 保健福祉課(TEL 0848-67-6053)



↑市HP

ひきこもり相談

時 1日・2日・12日を除く毎週月～金曜日各9時～17時

所 サン・シープラザ4階

対 おおむね18歳以上64歳以下のひきこもり当事者とその家族

申 ひきこもり相談支援セッション

(TEL 0848-36-6250)へ



↑市HP

子育て世代の
悩みを解決!

すくすくの 催し

母乳相談・ごはん相談
などを定例開催
詳しくはこちらから



←市HP

いつでも悩み相談OK!

TEL 0848-67-6217

メールでも受け付けています。

児童館

ペアシティ三原
西館2階



休館日 毎週火曜日

開館時間 10時～19時

申し込みは5日(月)から

(TEL FAX 0848-67-1123)へ



←市HP

茶のこころ 要申込

時 17日(土)11時～11時40分 **所** サン・シープラザ4階 **内** お茶のお点前 **対** 小中学生 **¥** 300円 **定** 10人

親子でわいわいひろば 要申込

時 29日(木)14時30分～15時10分 **内** だるまのでんでんたいこづくり **対** 保護者と未就学児 **定** 8組

ファミサポ交流イベント「提供会員さんとあそぼう!」

時 30日(金)11時～12時 **内** 読み語り、ふれあい遊び、ファミサポ活動の相談など **対** ファミサポに関心がある子育て中の人

双子あつまれ～! 要申込

時 31日(土)10時30分～11時30分 **内** 多胎児の親子などの交流会 **対** 多胎児の保護者と子、多胎児を妊娠中の人 **定** 5組

地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住して来た9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は
山下 紘史
です!

【出身】山県郡安芸太田町
【趣味】魚釣り、珈琲、観光
地巡り、DIY
【活動エリア】市内全域
【活動テーマ】観光振興、
インバウンドガイド

▲改修工事の様子

店舗兼ゲストハウスの 開業に向けて奮闘中!

本町の空き店舗を改修し、店舗兼ゲストハウスをオープンするプロジェクトは、令和7年9月から作業を開始し、現在は同じく協力隊の四方さんや三原さん、地域のみなさんと協力しながら進行中です!

2階建て物件の1階は飲食店にする予定で、地域の人や観光客が交流できる憩いの場を考えています。2階はゲストハウスに。3部屋の個室それぞれにエアコンやシャワールーム、トイレ、洗面スペースなどを設けて、長期滞在でも快適に過ごせる空間をめざしています。

広い物件ですが、少しずつ進んでいます。完成予定は令和8年の3月ごろ!進み具合は地域おこし協力隊のnoteをぜひ見てください。



▲鴨居を撤去し、
光が入る明るい部屋に

地域おこし協力隊
の活動は
市公式noteで!



☎ 地域企画課
TEL 0848-67-6011

なるほど!



れきみん・虎の巻

とらのまき

◆文化課が市の文化財などを分かりやすく紹介◆

・第四号・

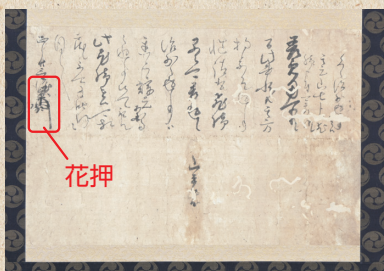
新年を彩る新たな展示

年始は6日火から開館し、展示室3の小早川家資料を展示替えします。新しく展示する資料から注目の2点を紹介します。

① 手描きの印鑑!? 花押

「小早川隆景書状」は隆景が山県平八郎という人物に宛てた書状で、文面には毛利輝元や安国寺恵瓊の名前が記されています。急ぎ返事が欲しい旨の内容になっており、緊迫した状況が伝わってきます。この資料には隆景の「花押」があります。花押とは現在の印鑑のようなものであり、本人が署名した証しです。

資料の表装を令和6年度に修復し、修復後の姿は今回が初公開です。



▲小早川隆景書状

展示替え ~資料を「まもる」・「いかす」~

3カ月に1度、展示替えをする理由

- ①まもる
長期間の展示による資料の劣化を防ぐため
- ②いかす
何度も資料館を訪ねてもらうため
展示替えを行なって「あきない資料館」をめざしています。貴重な資料を4月5日(日)まで公開するので、ぜひ来館してください。

☎ 文化課
TEL 0848-64-9234 FAX 0848-67-5912

② 小早川隆景公仮寝図

戦国武将の肖像画は正装や勇猛果敢に戦う姿などが描かれることが多いですが、この作品では隆景が柱に寄り掛かって「うたた寝」をしている姿が描かれています。作者は町田丹陵という日本画家。歴史の教科書などにも掲載されている「大政奉還」の図を描いたことでも有名です。



今月のコラム
第49回

市長 × ヒートショック

安全にお風呂を
楽しむために



▲政府広報
オンライン

寒さが厳しくなる季節、湯船につかる時間は1日の疲れを癒やしてくれます。私も、温かいお風呂にゆったりと身を沈めて、子どもと一緒に数を数え上げるひとときが好きです。

しかし、冬の入浴には「ヒートショック」と呼ばれる健康リスクが潜んでいます。ヒートショックとは、急激な温度の変化によって血圧が大きく上下すること、心筋梗塞や脳卒中などを引き起こす現象のことです。

特に、暖かい部屋から冷えた脱衣所や浴室に移動する際、そして熱い湯船につかる瞬間などに起こりやすくなります。高齢の人や高血圧・糖尿病などの人は、血管への負担が大きく、より注意が必要です。特に65歳以上の高齢者の死亡事故が多く、毎年11月から4月にかけて多く発生しています。令和5年の厚生労働省人口動態統計によると、高齢者の浴槽内での不慮の溺死や溺水の死亡者数は6541人で、交通事故死亡者数2116人のおよそ3倍です。

予防のポイントは四つです。



▲出典:政府広報オンライン

①脱衣所や浴室をあらかじめ暖めておきましょう。②湯温は41度以下、入浴時間は10分程度を目安にしましょう。③浴槽から急に立ち上がらないことも大切です。④食後すぐや飲酒後、薬を服用した後の入浴は控えましょう。

安心してお風呂を楽しむために、少しの注意や工夫で命を守ることが出来ます。この冬も安全に、そして心温まる1年をお過ごしください。



ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.28 ●



CIR (国際交流員)
ジェイク・ロコブ

知ってる?

ニュージーランド

プレアデス星団の出現がもつ意味

冬の夜明け前の空に輝くマタリキはプレアデス星団のことを指し、マオリ族にとって新年の訪れを告げる星です。2022年には、マタリキが祝日として制定され、毎年6月または7月のどこかの金曜日がマタリキに指定されます。

Information for foreign
nationals in Mihara

＜ CIRが三原の
魅力などを発信中! ＞

Instagram & Facebook



Instagram

Facebook



テカポ湖の夜空に輝くプレアデス星団を眺める

元日とマタリキの二つの「新年」

皆さま、新年あけましておめでとうございます。

ニュージーランドの年末年始は、オークランドやウェリントンなどで、花火やカウントダウンイベントが実施され、街がにぎわいます。他にも、夏らしくキャンプやBBQをしたり、家族や友人と初日の出を眺めて過ごしたりする人たちもいます。

そしてニュージーランドにはもう一つの「新年」、マオリ族の「マタリキ」があります。真冬の6月から7月に、夜明けの儀式やカパハカと呼ばれる踊り、音楽、食事、そして一族の逸話を語り合い、先祖をしのび、喜びと平和を願う行事です。マオリ族への理解が進んだことで、マタリキが国全体で祝われるようになり、文化として社会に浸透しつつあります。

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問 経営企画課(TEL 0848-67-6270 FAX 0848-64-7101)



EVENT information

行事 & イベント情報

EVENT STAGE ART MUSIC GOURMET etc...

2/1
(日)

「文化財と未来の文化財の祭典」を開催します

三原市制施行20周年を記念し、市内で継承されている民俗芸能と講演・演技発表などを実施します。

所 芸術文化センター ポポロ

時 10時30分～16時

問 文化課(TEL 0848-64-9234 FAX 0848-67-5912)

出演する文化財(予定)

小坂チンコンカン踊り
宗郷町太鼓踊り
八ツ頭チコカン踊り
木原町太鼓踊り
稲生神社ざおん祭のおどり
獅子太鼓
大和の神楽
チアリーディング(如水館高等学校)
三原やっさ踊り
安芸本郷太鼓
講演(佛通寺 神田敬州宗務総長)

※出演順ではありません。



参加費無料

少雨決行

3/1
(日)

めざせ サギイチ! さぎしまサイクルツーリング

プロ自転車チーム「ヴィクトワール広島」の選手と佐木島の観光名所やお店を巡る、本気あり、のんびりありのサイクリングイベントです。

※地元産品の出店もあります。

【集合場所】鷺浦コミュニティセンター

時 10時～13時10分 **定** ①サギイチコース(島1周10.5km):30人×2回②Wサギイチコース(島2周21km):50人③エンジョイコース(12km):40人

対 小学生以上 **用** 自転車、ヘルメット※レンタル可。

用 2月23日(月・祝)までに申込フォームから **問** スポーツ振興課(TEL 0848-64-7219)



↑市HP

1月

詳細は
「みはらイベントバコ」を
チェック♪



イベント カレンダー

January



1 木・祝	
2 金	
3 土	
4 日	
5 月	●市役所本庁・各支所業務開始日
6 火	
7 水	
8 木	
9 金	●親子でわいわいひろば【ラフラフ】(P.13)
10 土	●合格祈願カード無料配布(P.10)
11 日	●消防出初式(P.18) ●二十歳のつどい(12月号P.4)
12 月・祝	
13 火	●歴史民俗資料館愛称募集 締め切り(12月号P.18)
14 水	
15 木	
16 金	
17 土	●茶のこころ【ラフラフ】(P.13) ●空家等対策セミナー(P.17)
18 日	●多文化共生と「やさしい日本語」講座(P.17)
19 月	
20 火	
21 水	●市民ギャラリー作品展(水彩画コース)(P.17)
22 木	
23 金	●新春特別企画 創作だるまをつくろう 締め切り(P.3) ●冬の星座 リモート天文講座(P.17)
24 土	●文化財消防訓練(P.11)
25 日	●みんなの男女共同参画講演会(P.18)
26 月	
27 火	
28 水	●市民ギャラリー作品展(陶芸(大学・院)コース)(P.17)／2月3日(火)まで
29 木	●市民ギャラリー作品展(パッチワークコース)(P.17)／2月2日(月)まで
30 金	●提供会員さんと遊ぼう!【ラフラフ】(P.13)
31 土	●双子あつまれ～!【ラフラフ】(P.13)

※12月中旬の情報です。
詳しくは主催者に問い合わせをしてください。

1/23
(金)

冬の星空 リモート天文講座

宇根山天文台から望遠鏡やプラネタリウムの画像、星空案内をライブ配信します。冬の星座に関する質疑応答などもあります。

時 19時～21時(退出自由) 定 20人程度

申 16日(金)までに申込フォームから

問 宇根山活性化グループ(TEL 080-8230-8701)、宇根山天文台(TEL 0847-32-7145

※開館日のみ。)



↑申込
フォーム

3/28
(土)

バスケットボールチーム 広島ドラゴンフライズを応援しよう

【集合場所】広島サンプラザホール
指定席(2階サイドE席・G席)

時 14時5分試合開始 大阪エヴェッサ戦 定 150人※申込多数の場合は抽選。 料 大人2,700円、高校生以下1,000円
※席が不要(膝上観戦)の未就学児は無料。 申 1月12日(月・祝)までに広島広域都市圏ポイントアプリ「としボ」から 問 広島広域都市圏協議会事務局(広域都市圏推進課内)(TEL 082-504-2017)



↑市HP

1/21(水)
～2/3(火)

みはら市民大学 市民ギャラリー 作品展

所 ペアシティ三原西館2階 三原市民ギャラリー

①水彩画コース作品展

時 1月21日(水)～27日(火)10時～16時(21日は13時から、27日は12時まで)

②陶芸(大学・院)コース作品展

時 1月28日(水)～2月3日(火)10時～16時(28日は13時から、3日は12時まで)

③パッチワークコース作品展

時 1月29日(木)～2月2日(月)10時～16時(29日は10時から、2日は12時まで)

問 みはら市民大学事務局(TEL 0848-64-6868)、生涯学習課(TEL 0848-67-6147)



↑市HP



2/21
(土)

ひとり親家庭のための オンライン家計管理セミナー

所 オンライン(Zoomによるライブ配信)

時 13時～15時 対 ひとり親家庭の人

定 20人(受講決定者にはメールまたはショートメッセージで通知します)

申 1月5日(月)～2月15日(日)に広島県ひとり親家庭サポートセンター(TEL 082-227-2377)へ



↑ひとり親
家庭サポート
センター

1/17
(土)

空家等対策セミナー

空き家の現状と相続制度を学び、対策を考えるためのセミナーです。

所 サン・シープラザ4階

時 ①講演会13時30分～14時30分 【講師】司法書士 武田 圭史さん ②相続発生前の住宅、空き家の所有者やその家族など 定 会場50人、オンライン100人 申 13日(火)17時までに申込フォーム、または建築課(TEL 0848-67-6187)へ



↑申込
フォーム



出典:出入国
在留管理庁HP

1/18
(日)

「ライフ・イン・ハーモニー推進 月間」特別イベント 多文化共生と 「やさしい日本語」講座

毎年1月は、外国籍の人との共生社会の啓発月間です。多様な文化と人が一緒に生きる社会づくりと「やさしい日本語」の使い方を学べます。

所 児童館「ラフラフ」

時 11時～12時20分

【講師】広島出入国在留管理局職員、市国際交流員ジェイク・ロコブ

対 小学生以上 定 100人程度

問 児童館「ラフラフ」(TEL 0848-67-1123)



↑市HP

2/7 (土) 子どもの権利啓発イベント

所 本郷生涯学習センター

時 13時30分～15時30分

ヒーローショー

時 13時30分～14時 出 安芸戦士メープルカイザー

講演会

時 14時～15時30分

【演題】マンガを描きながら子育てトーク
「子は育ち親も育つ 楽しまなくっちゃ
もったいない」

【講師】育児漫画家 高野 優さん

定 400人

ワークショップ

子どもの権利条約のリーフレットを使って、「子どもの権利とは」について楽しく学びます。

時 14時～15時30分 出 広島ユニセフ 対 小学5年生～中学3年生 定 40人 申 30日(金)までに申込フォームから、または人権推進課(TEL 0848-67-6044 FAX 0848-64-4103)へ



↑市HP



1/25 (日) みんなの男女共同参画講演会

所 サン・シープラザ4階

時 10時30分～12時

【演題】イマドキの「包括的性教育」

【講師】みんなの助産所 代表 小林 茉莉亜さん

定 100人※託児あり。 出 閤 23

日(金)までに申込フォームから、または人権推進課(TEL 0848-67-6044)



市HP→

1/11 (日) 消防出初式

所 消防本部

時 9時～11時 出 式典や訓練の披露など

※雨天の場合は10時から消防本部3階で式典のみ実施。

【参加団体】消防本部(署)、消防団、県防災航空隊、沼田東小学校少年消防クラブ、三原市Brave Fire Club、たかかげ少年消防団、YAYOIパトンスクール

出 消防本部警防課(TEL 0848-64-5924)



↑市HP

3/7 (土) 障害者スポーツフェスティバル eスポーツ体験会

プログラマーと一緒にeスポーツ「ぶよぶよ」を体験できます。

所 サン・シープラザ4階

時 ①10時～12時②13時～15時

対 障害のある人とその家族※見学のみ可。

定 各回30人 申 2月20日(金)までに障害者生活支援センタードリームキャッチャー

(TEL 0848-63-3319 FAX 0848-63-3359)へ



↑三原市社会福祉協議会HP

1/24 (土) 三原市武道振興会 合同稽古始め

所 武道館

時 8時15分～11時30分

内 弓道・柔道・空手道・合気道・剣道の演武

出 三原市武道振興会事務局

長田さん(TEL 080-6315-1941)



3/14 (土) 西日本公共ホール連携 うたのわプロジェクト

東京混声合唱団 三原特別演奏会

全席指定

チケット販売中

日本を代表するプロフェッショナル合唱団・東京混声合唱団の特別演奏会を開催します。プロジェクト委嘱新曲「誰かと」、三原ゆかりの武内俊子メドレーを公募により結成された合唱団と共演します。

所 芸術文化センター ポポロ(TEL 0848-81-0886)

時 14時開演 出 高谷 光信

(指揮)、鈴木 慎崇(ピアノ)、東京混声合唱団(合唱)、公募により結成された合唱団

【予定曲】アヴェ・マリア、からたちの花、旅立ちの日に、花は咲く ほか 定 一般3,300円、ペア6,000円、25歳以下1,000円※小学生から入場可。

【販売場所】ポポロ、ポポロオンライン ほか



↑ポポロHP



©中村紋子

図書館からのお知らせ

中央図書館

【開館時間】9時30分～20時

【休館日】第1火曜日

本郷・久井・大和図書館

【開館時間】10時～18時

【休館日】毎週火曜日、12日(月・祝)

※年始は全館5日(月)から開館。

中央図書館 ☎ 0848-62-3225

図書館でお正月遊び

福笑い、かるた、だるまおとし、お手玉など、懐かしいお正月遊びを図書館で楽しみましょう。

☎ 5日(月)～15日(木)



アフタヌーン・コンサート (三原ミュージック・ポケット)

☎ 18日(日)13時～14時



↑図書館HP

声の友大人向け朗読の会

☎ 21日(水)14時～15時 ☎ 朗読「成瀬は天下を取りにいく」宮島 未奈／著 ☎ 40人

講座「マイクラフトでSDGsを考えよう」

マイクラフトは、仮想の空間ブロックを使って、建物や農作物を植えたり公園を造ったりと、自分だけのアイデアでまちづくりを創造する楽しさを体験できる、自由度の高いゲームです。マイクラフトでSDGsの課題に挑戦してみませんか。

☎ 25日(日)①13時～14時②14時30分～15時30分

☎ SDGsについて学習し、マイクラフトでSDGsハウスを創ります。

【講師】プログラマ 横山 咲穂さん
☎ 小学校3年生～6年生※保護者の見学も可能です。

☎ 各回15人

☎ 筆記用具※参加者用のタブレット1人1台は図書館で準備します。

☎ 8日(木)9時30分から電話またはカウンターへ(先着順)



中央図書館

☎ 0848-62-3225

久井図書館

☎ 0847-32-7138

作品展示 奥崎 和子と仲間たち テーマ「ハウス」

市内在住工芸作家・奥崎 和子さんたちのドールハウス・粘土・刺しゅう作品を展示します。

☎ 【中央図書館】1月30日(金)まで【久井図書館】2月1日(日)～28日(土) ☎ ドールハウス作品「プチカフェROSE」ほか

本郷図書館 ☎ 0848-85-0703

本のおみくじ

引いたおみくじの色で本を選んで借りてみませんか。5つの色に関連する本を用意します。

☎ 5日(月)～31日(土)



久井図書館 ☎ 0847-32-7138

本のおたのしみ袋

子ども向けから大人向けまで20袋を用意します。中の本は借りるまで分からない「おたのしみ袋」。本が入っている袋はエコバッグとしても活用できます。

☎ 24日(土)10時から(なくなり次第終了)



大和図書館 ☎ 0847-33-1115

本の福袋

子ども向けから大人向けまで12袋を用意します。図書館員手作りのおみくじ&しおり付き。どんな本が入っているかは開けてからのお楽しみです。

☎ 5日(月)10時から(なくなり次第終了)



三原市の魅力や情報を発信中 ☎ 広報戦略課(☎ 0848-67-6007)

公式SNS



フェイスブック
↑facebook



ライン
↑LINE



YouTube
↑YouTube



アップ
↑X
ツイッター
(旧Twitter)

メール配信システム



防災情報などを
スマホやパソコンに配信

FMみはら(87.4MHz) 行政情報番組「教えてみはら」

☎ 日曜日15時10分～、月～金曜日
①6時43分～②12時10分～③20時
10分～(各15分間)
※全て同じ内容。

三原市の人口(11月30日現在) ※()内は前年同月との比較

世帯数	43,533世帯 (-49)
人口	85,865人 (-1,298)
男	41,731人 (-433)
女	44,134人 (-865)

※うち外国人住民は3,407人(+321)

人口移動の詳細については

広島県 人口移動 月報

検索

税などの納期(普通徴収)

- 市県民税(第4期)
- 国民健康保険税(第7期)
- 介護保険料(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)

納期限

2月2日(月)
まで

夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで)
1日を除く毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(11月分)(Lden)

- 正広局(本郷町善入寺正広)=49.5
- 本郷局(本郷町船木川西上)=52.9

市民の声

「市民の声」は市民の皆さんから
市政に対する意見や提案です。

【提出方法】市庁の専用フォーム、ファクスまたは郵送で①名前②住所
③電話番号④市政への意見・提案
を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎ 0848-67-6176
FAX 0848-64-7101)へ

専用フォーム➡



みはらのたから

三原で輝く若者たち

「弓道は練習した分、的中するわけではないので、『弓道が好き、楽しい』という気持ちが大切」と話す部長の柳原さん。週1回リージョンプラザの弓道場で一般利用者と練習をしています。「弓道場での世代を超えた交流や、学部・大学を超えたつながりも部活の魅力です」と、中川さん。

指導者にも恵まれ、大会で結果が残せるように。団体戦で3番手を務める吉田さんは「緊張しますが、最後の1本を引くために気持ちを落ち着かせるのが身に付きました」と言います。生涯スポーツである弓道を続けることが3人の目標です。

緊張と心情の乱れを律し
仲間を信じて矢を放つ



上から柳原さん、
吉田さん、中川さん

祭りで伝える

“弓道の楽しさ”



やっさ祭りの「浴衣で弓道」に参加するなど、学生らしくのびのびと弓道を楽しむ。

第58回中国学生弓道
競技大会女子団体優勝

県立広島大学 弓道部

「弓道を続けたい」という学生の声で生まれた弓道部。未経験者や高校からの経験者など12人が所属。



サークルとして発足し、部になってから3年。個人や団体戦で優秀な成績を収めている。

